

# 安城市内景況調査結果 (2024年1月～3月)

<製造業に明るい兆しがみられる>

1. 調査対象 対象企業数 会議所役員・会員事業所 99企業  
 2. 調査対象時期 2024年1～3月期  
 (1)前年同期(2023年10～12月)と比べた今期の状況  
 (2)今期と比べた来期(2024年4～6月)の先行き見通し

3. 企業数内訳

	製造業	小売・卸業	建設業	サービス業	その他	計
企業数	20	22	24	24	9	99
構成比	20.2%	22.2%	24.2%	24.2%	9.2%	100%

安城市内の今期の業況判断DIを詳しく見ると右記の表のとおり、  
 △13.1ポイントとなり、業況が悪化していることが分かる。来期の見通しは  
 多くの業種が業況悪化を予測しているが、製造業については良化傾向にあるこ  
 とが分かる。

	前年同期比 (前回)	前年同期比 (今回)	来期の 見通し
業況判断	△ 8.0	△ 13.1	△ 3.0
売上高	△ 7.1	△ 12.2	△ 3.1
売上単価	3.1	0.0	△ 8.2
資金繰り	△ 8.2	△ 13.5	△ 15.3
借入難度	△ 6.3	△ 8.8	△ 18.7
収益状況	△ 17.0	△ 13.3	△ 24.5
雇用人員	△ 13.3	△ 16.5	△ 5.2

凡例▶ 30以上 10を超える 10～△10 △10を超える △30以上

		全 産 業											
		製 造 業		小 売 ・ 卸 業		建 設 業		サ ー ビ ス 業		そ の 他			
前 年 同 期 対 比	業 況 判 断	△13.1		△15.0		△13.6		△4.2		△25.0		0.0	
	売 上 高	△12.2		△5.0		△14.3		△8.3		△25.0		0.0	
	売 上 単 価	0.0		15.0		4.5		△25.0		4.3		11.1	
	資 金 繰 り	△13.5		△25.0		0.0		△4.2		△30.4		0.0	
	借 入 難 度	△8.8		△10.0		0.0		△25.0		△5.0		11.1	
	収 益 状 況	△13.3		△10.5		△4.5		△25.0		△16.7		0.0	
	雇 用 人 員	△16.5		△20.0		△15.0		△29.2		△4.2		△11.1	
来 期 の 見 通 し	業 況 判 断	△3.0		25.0		△18.2		4.2		△8.3		△33.3	
	売 上 高	△3.1		36.8		△19.0		△4.2		△4.2		△44.4	
	売 上 単 価	△8.2		20.0		0.0		△29.2		△8.7		△33.3	
	資 金 繰 り	△15.3		△20.0		△9.5		△20.8		△16.7		0.0	
	借 入 難 度	△18.7		△10.0		△17.6		△45.8		△4.8		0.0	
	収 益 状 況	△24.5		0.0		18.2		△50.0		△20.8		△33.3	
	雇 用 人 員	△5.2		20.0		△5.0		△25.0		△4.2		△11.1	

※DIとは、「ディフュージョン・インデックス」(景気動向指数)の略で、各調査項目について「増加」(好転、やや好転)した企業割合から、「減少」(やや悪化、悪化)した企業割合を差し引いた値である。例えば、売上で「増加」25%、「不変」60%、「減少」15%の場合のDIは、25 - 15 = 10となる。

今後も、四半期ごとに景況調査を実施いたしますので、ご協力の程よろしくお願いたします。  
 なお、詳しい指標は、当所ホームページの「景況調査」のページをご覧ください。